

募金だより

◆ 第15号 ◆

2024年
8月20日発行

編集・発行
専修大学募金局

〒101-8425
東京都千代田区神田神保町3-8
TEL. 03-3265-3157
FAX. 03-3265-5309
<https://www.senshu-u.ac.jp/>

学校法人専修大学は、2020年4月から専修大学・石巻専修大学「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金の募集をしています。校友、育友の皆様をはじめ、専修大学・石巻専修大学を応援してくださる皆様からの温かいご支援により2023年度は1,073件・232,416,554円の多額のご寄付をいただきました。ご支援を賜わり心から感謝いたします。ご厚志は寄付目的に沿って活用させていただきました。その詳細についてご報告いたします。

2023年度(令和5年度)目的別寄付金額

01 海外留学支援募金



●寄付金額 101,835,000円

一人でも多くの学生に海外留学の機会を与えられるように奨励金を支給します。

02 外国人留学生支援募金



●寄付金額 2,035,000円

学内のグローバル化を推進するために、外国人留学生の授業料等を減免します。

03 日本・ラオスプロジェクト事業募金



●寄付金額 1,407,000円

ラオス国内における簿記教育の発展・普及を支援します。

04 学生スポーツ活動支援募金



●寄付金額 33,706,166円

学生スポーツ活動を活性化するために必要な運営資金等を支援します。

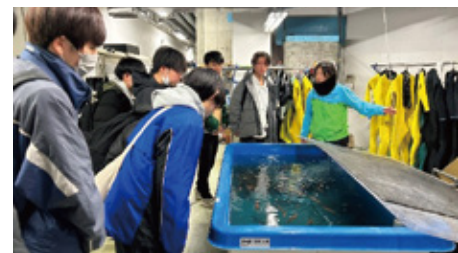
05 経済支援奨学生募金



●寄付金額 43,643,000円

経済的な理由で学業を継続することが困難な学生に奨学金等を支給します。

06 学術奨励奨学生等支援募金



●寄付金額 1,318,500円

学業成績優秀な学生が他の学生の模範となるような人物に成長できるよう、奨学金を支給します。

07 古本募金



●寄付金額 132,072円

ご提供いただいた書籍等の買取金額が寄付金となり、学生生活を支える奨学金として活用します。

08 キャリアデザインプログラム 充実支援募金



●寄付金額 327,463円

キャリアデザインセンターが企画するプログラム等に必要資金として活用します。

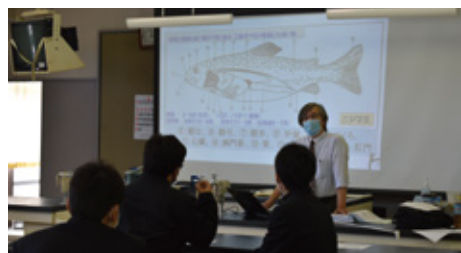
09 学生ボランティア活動支援募金



●寄付金額 403,730円

専修大学が行う、ボランティア活動に必要な資金として活用します。

12 奨学寄付



●寄付金額 1,650,000円

本法人の専任教員を指定して、その研究費を支援します。

13 その他用途を特定しない支援



●寄付金額 45,958,623円

用途を大学にお任せいただき、広く社会知性の開発のために活用します。



専修大学マスコット「センディ」

2023年度（令和5年度）目的別活用報告

皆様からいただいたご寄付は、目的ごとに以下のとおり活用させていただきました。

01 海外留学支援募金

- 目 標 額 専修大学：60名 総額600万円
- 寄付実績 専修大学：24件 101,835,000円
- 活用内容 国内・海外における留学プログラムなどに対する奨学金・補助金制度として、本学独自の「専修大学国際交流センタースタディアブロード・ファイナンシャルサポート制度」があり、その費用の一部として活用いたしました。
オンラインと渡航を組み合わせた東南アジア・スタディツアーや寮内留学など、さまざまな国際交流の機会を提供し、2023年度には本学からの留学者数は465名（寮内留学含む）となりました。記録的な円安や世界的なインフレによる渡航費や研修費の高騰など、留学する学生の負担は増加しています。グローバルな視野を育て、世界で活躍する人材の育成に引き続き支援していきます。



02 外国人留学生支援募金

- 目 標 額 専修大学：80名 総額800万円 石巻専修大学：10名 総額100万円
- 寄付実績 専修大学：19件 1,905,000円 石巻専修大学：2件 130,000円
- 活用内容 外国人留学生の授業料減免費用（右表参照）の一部として活用いたしました。また、2022年9月より国際交流センター主催の日本語・日本事情プログラムにウクライナからの避難民受入を開始し、受講料と国際交流会館滞在費などの支援をしました。
国際交流協定校からの留学生を中心に、日本語学習を希望する外国人を対象とした「日本語・日本事情プログラム（JLC）」を1年間を通して4コース開講し、2023年度は、全コース合計で143人が参加しました。留学生は、国際交流会館に滞在し、レベル別クラスにより日本語を学習し、日本文化を体験しました。冬期には韓国、カナダ、オーストラリア、ポルトガルなどの学生と、ウクライナから避難している学生を含め計52人が参加しました。これはコロナ禍以降に実施したJLCプログラムとしては最大人数でした。

区分	人数	金額
専修大学	47名	9,985,000円
石巻専修大学	8名	2,500,000円
合計	55名	12,485,000円



03 日本・ラオスプロジェクト事業募金

- 目 標 額 専修大学：200万円
- 寄付実績 専修大学：7件 1,407,000円
- 活用内容 「ラオス国内における簿記教育の発展・普及に係る協力協定」の期間延長に伴い、研究拠点となる「複式簿記普及事業推進研究センター」を2022年8月1日に再設置し、活動を再開しました。ラオス国内での簿記セミナー実施、検定模擬試験・本試験実施を目指し、ラオ語による簿記テキストの誤植修正と説明追加、現地関係者との打合せ等を行い、これらの実施費用として活用いたしました。
2024年度中にラオスで簿記検定試験を実施するための現地での普及活動の一つとして、2023年10月26日、27日にラオスで簿記セミナーを実施し、合計441人が参加。これまでに作成した簿記テキストや動画を紹介し、現地の新聞（Vientiane Times）にも掲載されました。



ラオス国立大学での簿記セミナーの様子

04

学生スポーツ活動支援募金

- 目 標 額

専修大学：総額6,000万円

石巻専修大学：総額100万円
- 寄付実績

専修大学：553件 32,729,166円

石巻専修大学：23件 977,000円

※各部ごとの寄付金実績は、下表参照。

寄付先大学 専修大学

募金目的番号	クラブ名等	件数	金額
999	部を指定せず	54件	1,230,000円
001	アーチェリー部	4件	210,000円
002	合気道部	4件	125,000円
003	アイスホッケー部	8件	510,000円
004	アメリカンフットボール部	4件	380,000円
005	居合道部	2件	110,000円
006	空手部	4件	1,110,000円
007	弓道部	6件	130,000円
008	剣道部	5件	220,000円
009	ゴルフ部	4件	205,000円
010	サッカー部	3件	110,000円
011	山岳部	5件	125,000円
012	自動車部	3件	160,000円
013	射撃部	1件	100,000円
014	柔道部	3件	230,000円
015	準硬式野球部	4件	165,000円
016	少林寺拳法部	2件	110,000円
017	水泳部(競泳)	3件	255,000円
018	水泳部(水球)	3件	255,000円
019	スキー部	6件	340,000円
020	スピードスケート部	9件	553,000円
021	相撲部	3件	205,000円
022	カヌー部	5件	295,000円
023	ソフトテニス部	4件	290,000円
024	体操部	2件	105,000円
025	卓球部(男子)	13件	1,721,000円
026	卓球部(女子)	5件	185,000円
027	テニス部(男子)	2件	150,000円
028	テニス部(女子)	3件	180,000円
029	東洋伝拳法部	3件	160,000円
030	日本拳法部	1件	100,000円

※031 馬術部には「馬術部体育寮(伊勢原)改築プロジェクト」支援募金8件・335,000円が含まれる。

寄付先大学 石巻専修大学

募金目的番号	クラブ名等	件数	金額
031	馬術部	23件	2,496,111円
032	バスケットボール部(男子)	9件	445,000円
033	バスケットボール部(女子)	6件	285,000円
034	バドミントン部(男子)	2件	115,000円
035	バドミントン部(女子)	4件	275,000円
036	バレーボール部	4件	272,500円
037	ハンドボール部	1件	100,000円
038	フィギュアスケート部	3件	160,000円
039	フェンシング部	4件	285,000円
040	ボウリング部	1件	100,000円
041	ボクシング部	4件	280,000円
042	ボディビル部	4件	140,000円
043	野球部	59件	3,397,500円
044	ヨット部	1件	100,000円
045	ラグビー部	29件	7,002,500円
046	陸上競技部(箱根駅伝出場応援募金)[1,000万円]	188件	6,001,555円
047	レスリング部	5件	125,000円
048	ローラースケート部	4件	300,000円
049	ホッケー同好会	1件	100,000円
050	ローバースカウト同好会	5件	270,000円
051	全学応援団(リーダー部・チアリーダー部・吹奏楽部)	18件	455,000円
合計		553件	32,729,166円

寄付先大学 石巻専修大学

募金目的番号	クラブ名等	件数	金額
999	部を指定せず	3件	165,000円
101	弓道部	2件	120,000円
102	硬式テニス部	0件	0円
103	硬式野球部	8件	370,000円
104	女子競走部	10件	322,000円
合計		23件	977,000円

総合計

576件	33,706,166円
------	-------------

- 活用内容

専修大学・石巻専修大学ともに各クラブのチームウェア・トレーニング用具等購入、練習場使用料、合宿援助、大会出場援助等の一部に活用いたしました。

NEW!

石巻専修大学サッカー部が発足。支援対象となりました。

2024年4月、石巻専修大学にサッカー部が発足しました。地域貢献に寄与する人材の育成を目指し、監督には、千葉泰伸氏(元Jリーグ選手、ベガルタ仙台レディースの監督を歴任)が就任しました。千葉監督の実績と経験をもとに、緻密な戦術による攻撃サッカーで東北大学サッカーリーグ1部優勝、総理大臣杯全国大会出場を目指すために強化を始めました。同時に、サッカーの強化だけでなく地域貢献活動を行い、将来、社会で活躍できる人材を育成していきます。

選手育成
ビジョン

支え合う学びを通した地域創生に向けた取り組みに参画する中で、
「地域社会の課題解決に活用できる知識・技能を身につけた人材」を育成する

※寄付目的は、105 サッカー部



046

箱根駅伝出場応援募金

- 活用内容

陸上競技部の合宿費用やウインドジャケット、練習や本番用シューズ購入費用等として活用いたしました。

2023年10月14日(土)に開催された、第100回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会において4年連続72回目の出場権獲得に臨みましたが、総合順位18位(総合タイム10時間44分51秒)となり、本大会へ出場できる上位13チームに入れず、残念ながら出場権獲得は叶いませんでした。皆様からのご寄付とたくさんの温かいご声援をいただきましてありがとうございました。

2024年の第101回東京箱根間往復大学駅伝競走に向けて、選手一丸となり切磋琢磨しています。

今後とも専修大学体育会陸上競技部へのご支援・ご声援をよろしくお願い申し上げます。



05

経済支援奨学生募金

- 目 標 額
- 専修大学：250名 総額5,000万円 石巻専修大学：30名 総額600万円
- 寄付実績
- 専修大学：121件 43,353,000円 石巻専修大学：4件 290,000円
- 活用内容
- 経済的に困窮している学生が安心して修学を続けられるよう奨学金(下表参照)の一部に活用いたしました。

名 称	専修大学		石巻専修大学	
	人数	金額	人数	金額
進学サポート奨学生	190名	75,839,500円	334名	125,553,800円
利子補給奨学生	4名	63,085円	－	－
家計急変奨学生	19名	6,120,000円	1名	140,000円
災害見舞奨学生	3名	600,000円	1名	200,000円
育友会奨学生	7名	1,853,000円	－	－
専修大学神山奨学生	0名	0円	－	－
専修大学下田奨学生	0名	0円	－	－
新入生ファミリー支援奨学生	－	－	9名	2,070,000円
新入生石巻地域奨学生	－	－	7名	1,610,000円
合計	223名	84,475,585円	352名	129,573,800円
		総合計	575名	214,049,385円

Topic 01

能登半島地震の被災者への支援

2024年1月1日に起きた能登半島地震で被災した学生へ、経済支援を行いました。

なお、激甚災害による被災のため、令和6年度入学者・在生学
生に対し、災害見舞奨学生の出願期間を延長しています。

出願期間

2024年1月25日～2024年12月25日

Topic 02

食料品等の無償提供を行う「食料支援プロジェクト」への活用

2021年度から始まった「食料支援プロジェクト」は、2023年度まで神田・生田キャンパスで計10回実施し、延べ9,343人の学生にパックご飯やレトルト食品、菓子などを提供をいたしました。2024年度も引き続き、この取り組みに支援していきます。



2023年10月26日に神田・生田の両キャンパスで実施した「2023年度第3回食料支援プロジェクト」の様子と学生に配られた支援品

06

学術奨励奨学生等支援募金

- 目 標 額
- 専修大学：50名 総額2,000万円 石巻専修大学：10名 総額300万円
- 寄付実績
- 専修大学：15件 818,500円 石巻専修大学：1件 500,000円
- 活用内容
- 専修大学・石巻専修大学ともに学術奨励のための支援金として、744名、総額260,091,922円(下表参照)を支給し、その一部に活用いたしました。

5月28日に発表された2024年度国家公務員採用試験では、専修大学から16名が合格しました。この結果、私立大学では全国で9位の合格者数となり、人事院により公開されている出身大学別合格者一覧には、合格者数が10名以上の大学として3年連続で本学の名前が掲載されました。また、昨年12月13日に発表された2023年度国家公務員採用総合職試験(教養区分)では、専修大学からは初となる2名が合格しました。

昨年11月に発表された2023年公認会計士試験では、専修大学の3年次6名を含む11名の在生学
生が合格し、卒業生を含め29名が合格しました。これにより在生学
生の合格者は、2年連続で二桁を達成しました。



令和5年度司法試験・国家公務員採用総合職試験・公認会計士試験合格祝賀式

専修大学

名称	人数	金額	名称	人数	金額
スカラシップ入試奨学生	66名	97,005,000円	新入生付属推薦奨学生	47名	18,652,000円
新入生特別奨学生	32名	12,718,500円	学術奨学生	282名	78,376,440円
新入生学術奨学生	130名	24,300,000円	自己啓発奨学生	65名	6,504,482円
新入生学術奨励奨学生	2名	1,329,500円	指定試験奨学生	23名	4,800,000円
新入生特別学術奨励奨学生	2名	1,920,000円	博士論文支援奨学生	3名	675,000円
			合計	652名	246,280,922円

石巻専修大学

名称	人数	金額
特待生入試奨学生	4名	4,396,000円
新入生特別奨学生	9名	1,740,000円
新入生付属高校奨学生	6名	900,000円
在生学 生特別奨学生	36名	6,100,000円
在生学 生キャリア支援奨学生	34名	525,000円
研究活動支援奨学生	3名	150,000円
合計	92名	13,811,000円
総合計	744名	260,091,922円

各種奨学生制度は、こちらをご参照ください。

専修大学



石巻専修大学



07

古本募金

- 目 標 額
- 寄付実績
- 活用内容
- 専修大学・石巻専修大学：100万円
- 専修大学・石巻専修大学：37件 132,072円
- 古本募金によるご支援は「05経済支援奨学生募金」と「06学術奨励奨学生等支援募金」の奨学金として活用いたしました。

古本募金
とは

書籍等を業者が買い取り、その買い取り金額が本学への寄付金となります。読み終えた書籍等（CD、DVD、ゲームソフト等を含む）のリユースは、SDGsの推進につながるとともに、経済的に修学困難な学生の奨学金の原資となります。本学ホームページの募金目的「07古本募金」からお申しいただき、集荷日までに本を段ボールにつめておけば、宅配業者が自宅まで無料で受け取りに伺いますので、手軽にできる支援のひとつとなっています。

08

キャリアデザインプログラム充実支援募金

- 目 標 額
- 寄付実績
- 活用内容
- 専修大学：100万円
- 専修大学：14件 327,463円
- 本学のキャリアデザインセンターが企画するキャリアデザインPBLプログラム等の充実のための支援として活用いたしました。

第22回専大ベンチャービジネスコンテストのプレゼンテーション大会が2023年12月2日、神田キャンパスで開かれ、馬淵航太さん（経営3）と村木英人さん（ネット情報2）による「祭りと若者を繋ぐプラットフォームMatsuLink」が鳳賞に選ばれました。



熱のこもったプレゼンを見せた
馬淵さん(左)と村木さん(右)

09

学生ボランティア活動支援募金

- 目 標 額
- 寄付実績
- 活用内容
- 専修大学：100万円
- 専修大学：11件 403,730円
- 学生ボランティア団体の地域清掃活動等のための費用として活用いたしました。

神田キャンパスでは2023年5月27日に「第14回 Clean Town in KANDA」が開催され、五月晴れのなか、SKV（専修神田ボランティア）のメンバーをはじめとした学生たちに加え、卒業生や地元町会（神三町会、北神町会）の方々ら110人が参加。神田キャンパス最寄りの水道橋駅、神保町駅、九段下駅の3方面に分かれて、清掃活動を行いました。



清掃活動の様子

能登半島地震の被災地を支援しようと、SKV（専修神田ボランティア）、SIV（専修生田ボランティア）の学生たちが募金活動を行いました。集まった募金は、日本赤十字社を通じて被災地へと送られます。



多くの学生が募金に協力しました。

また、春期休暇を利用して震災被災地などでのボランティア活動を考えている学生などを対象に、災害ボランティアに関する基礎知識を学ぶ入門講座が2024年1月31日、神田キャンパスで開かれました。

12

奨学寄付

- 目 標 額
- 寄付実績
- 活用内容
- 専修大学：2,000万円 石巻専修大学：2,000万円
- 専修大学：1件 250,000円 石巻専修大学：1件 1,400,000円
- 以下の研究などに活用いたしました。

寄付者名	寄付金額	研究者	研究名
中川 俊治 様	250,000円	増田英敏法学部教授	税理士に対する損害賠償請求訴訟めぐる理論と実際

※匿名希望：1件 1,400,000円

教育の充実には、教員の研究力の向上が欠かせません。
こちらから所属教員の研究情報をご覧ください。

専修大学研究者情報
システム検索ページ



石巻専修大学研究者情報
システム検索ページ



感謝状贈呈

このたびは、ご寄付を賜りまして誠にありがとうございます。
多額のご寄付をいただきました方々へ、松木健一理事長より感謝状を贈呈いたしました。



加茂川 敦 様
(2006年二部経済学部卒業)

校友の加茂川様からは「経済支援奨学生募金」にご寄付いただきました。

高額寄付者(個人で100万円以上、法人・団体で500万円以上を目安)には、感謝状を贈呈させていただいております。

相続によるご寄付



君塚様(1956年撮影)

故・君塚智子様(1956年専修大学商経学部卒業)から相続を受けた竹下博様よりご寄付をいただきました。竹下様にとって君塚様は高校時代の恩師にあたり、その縁が続いて老後のお世話等をしていたことから、相続を受けることとなりました。今回の寄付は竹下様が君塚様の専修大学への思いを引き継いだことによるものです。

君塚様は2023年3月に91歳でお亡くなりになりましたが、生前から専修大学の学生に対する奨学金支給のための寄付を行っており、その功績により専修大学より2011年11月に感謝状が贈られています。また、お亡くなりになる直前の2023年2月にも、経済的に修学困難な学生への支援のためとしてご寄付をいただいています。

君塚様とその思いを引き継いだ竹下様のご芳志に感謝するとともに、君塚様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

相続・遺贈特別セミナーの実施報告

校友の皆様からの遺贈や相続財産からの寄付への関心の高まりを受けて、学校法人専修大学と連携協定を締結している三井住友信託銀行から専門家をお招きし、2023年10月29日、生田校舎10号館7階にて「相続・遺贈特別セミナー」を開催いたしました。ホームカミングデーの開催日にあわせて実施し、関心のある校友の方々にご参加いただきました。

今後の実施につきましては、詳細が決まりましたら大学ホームページでお知らせいたします。

遺贈・相続財産からのご寄付の相談については、募金局(☎03-3265-3157)までお問い合わせください。



講師を務めていただいた、武田清氏
三井住友信託銀行・上級主席財務コンサルタント

遺贈・相続財産からのご寄付については、こちらから本学ホームページをご参照ください。 >>>



寄付者の皆様からのメッセージ		
ご寄付に際し、たくさんの皆様から、温かいメッセージをいただきました。その一部をご紹介します。 (原文のまま)		
寄付目的	本学との関係	メッセージ
02 外国人留学生支援募金	校友(1981年法学部卒)	特にウクライナからの留学生を支援したいと思います。もしくは積極的/優先的に受け入れて下さい。
03 日本・ラオスプロジェクト事業募金	校友(1990年法学部卒)	日本・ラオスプロジェクト事業募金の成功を祈念して、些少ながら。
04 学生スポーツ活動支援募金	校友(1977年法学部卒)	人間、走る事は指導者様達もご存知の通り、体力だけではなく!知力・精神力等すべての能力係わる事と理解されておられると思っておりますが…やはり人が生きてく上で必要な事は①数学的論理知能②哲学的思考回路③3次元的思考回路④自己身体操作能力⑤自己知性の具現性⑥適正言語発生能力⑦自然的インテリジェンス⑧音楽的インテリジェンス等々が必定と言えます…内容の説明もなく!抽象的な表現で恐縮でございますが簡単にそして具体的に判りやすく申し上げますと個人の個性を大切に、チームワークと役割分担を明確にし走る練習の種類別にその練習の目的を個々に感じ取らせ寮生活か通学かは判りませんが日常生活の中でも駅伝人である自覚と誇りを持たせる様に教育でもありません!指導でもありません!導きさせる様にして頂きたいと思ひます。そして選手達に走る事が楽しいと思わせるような言葉を投げかけて頂きたいと思ひます。そして陸上部だけへの言葉ではありませんがベースは「基本の徹底と変化への対応」と言えるのではと考えています。長くなり申し訳ありません!私の生きてるうちに箱根駅伝総合優勝を観てみたい!と想っております!頑張ってください。大変失礼いたしました。
04 学生スポーツ活動支援募金	校友(1985年文学部卒)	ローバースカウト同好会のOGとして、ささやかですが寄付をさせていただきます。皆さまの活動に少しでもお役に立てれば幸いです。
04 学生スポーツ活動支援募金	一般篤志家	予選会の結果は残念でしたが、また次年度に向けて頑張ってください。 2025年の箱根路を専修大学のユニフォームを着た皆さんが走るのを楽しみにしています。
04 学生スポーツ活動支援募金	一般篤志家	馬術部の皆様にとても良くしていただきました。社会活動にもご参画頂ける素晴らしい馬術部のさらなる発展を願っております。
04 学生スポーツ活動支援募金	校友(1989年経営学部卒)	校友会 上越支部の事務局をしています。年二回の支部交流会、総会ではいつも母校のスポーツの話題が取り上げられます。質実剛健、後輩達の活躍を期待しています。
04 学生スポーツ活動支援募金	校友(1994年法学部卒)	昨年末に陸上競技部の皆様からのお手紙をいただきました。選手の皆様が専大で着実に早く、強くなっていると確信しました。正月2日・3日も補助員として、大会を支えてくださった部員が多いことと思います。来年こそ、専大が大会の主役になると信じて応援しています。
04 学生スポーツ活動支援募金	校友(1986年商学部卒)	石巻専修大学の女子陸上部の活躍を期待してます。
05 経済支援奨学生募金	校友(1994年法学部卒)	僅かではございますが、令和6年能登半島地震で被災した学生への支援に充てていただきたく、お願いいたします。
06 学術奨励奨学生等支援募金	校友(1990年法学部卒)	本年度の国家公務員総合職試験(春期)27名合格を祝して、些少ながら。
07 古本募金	校友(1976年法学部卒)	いつも図書館を利用させてもらい、感謝の気持ちです。
13 用途を特定しない支援	校友(1982年商学部卒)	新聞やテレビの報道で、〇〇に詳しい専修大学〇〇教授と表示されることがあります。私は、これを見ると、大変誇りを感じます。愛する我が母校の先生方が、各方面で活躍されていることが分かるからです。青春の4年間、専修大学での勉学は勿論、部活動やアルバイトに励みました。思い起こすと、大変充実した学生時代でした。今の私の礎を築いてくれた4年間でした。ありがとう、専修大学。

編集後記

2024年4月に行われた武道館での入学式では、5年ぶりに全学部の新入生が一堂に会し、希望に満ちた瞳をキラキラと輝かせていました。各キャンパスで、勉学、サークル・部活動、学生生活をかけがえのない仲間とともに過ごす日々は、一生の宝物となることでしょう。専修大学ではそれぞれの目標に向かって努力する学生が、充実した大学生活を過ごせるよう支援してまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

